

平成16年2月25日

各位

株式会社 りそなホールディングス
株式会社 りそな銀行
株式会社 クレディセゾン

りそなグループ傘下カード会社と株式会社クレディセゾンとの資本・業務提携について

株式会社りそなホールディングス（社長 川田 憲治）と株式会社クレディセゾン（社長 林野 宏）は、両社の更なるクレジットカード事業の強化を図るため、戦略的な資本・業務提携を行うことを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

併せて、株式会社りそなホールディングスは、グループ傘下のカード会社3社（あさひカード株式会社、株式会社大和銀カード、株式会社大阪カードサービス）の統合を決定しましたのでお知らせいたします。

記

1. 資本・業務提携の内容

(1) りそなグループ傘下カード会社の統合およびクレディセゾンの資本参加

平成16年7月にりそなグループ傘下のあさひカード株式会社、株式会社大和銀カード、株式会社大阪カードサービスの3社が合併し、合併後の新会社（以下「りそなカード」という。）にクレディセゾンが資本参加します。

資本参加形態は第3者割当増資とし、合併後速やかにりそなカードが新たに発行する株式をクレディセゾンが引き受けます。

当初出資比率は10%を予定しておりますが、今後最大49%までの出資比率の引き上げを検討して参ります。

【りそなカードの概要】

| | |
|--------|---|
| 商号 | りそなカード株式会社 (英文名 Resona Card Co.,Ltd.) |
| 合併対象会社 | あさひカード株式会社(存続会社) 株式会社大和銀カード 株式会社大阪カードサービス |
| 資本金 | 400百万円 |
| 会員数 | 約2,300千人 |
| 総取扱高 | 約4,000億円 |
| 従業員数 | 約360名 |
| 合併予定時期 | 平成16年7月1日 |

りそなカードの発足は法令上の諸手続の完了を前提とします。
資本金は、クレディセゾン資本参加前の金額です。

(2) 人材交流

業務提携の効果をスピーディに実現するため、来月よりあさひカード、大和銀カードおよびクレディセゾンによる人材交流を開始します。

具体的には、あさひカード、大和銀カードからクレディセゾンに対して、スタッフ数名を派遣すると共に、クレディセゾンからは、スタッフの派遣に加え、りそなカード発足後の副社長候補として横山三雄（現クレディセゾン取締役）を派遣します。その他にも執行役員候補1名を派遣します。

これにより、りそなカードは、高い収益力を誇るクレディセゾンの経営ノウハウの吸収が可能になるものと考えております。

(3) 新カードの共同開発

クレディセゾンが有する生活密着型のサービスを取り入れた《セゾン》マーク付きの新カードを共同で開発します。

新カードは、年会費永年無料の一般カードと、ひとクラス上のサービスを提供するゴールドカードの2種類の発行を予定しています。

銀行系カード会社が流通系カードの有するサービスを本格的に取り入れるのは国内初であり、今後、りそなカードが発行する新カードで、西友での買物割引や全国約9,500ヶ所の優待加盟店での特典を利用することが可能となります。

また、ゴールドカード会員向けには、一流ホテルの優待割引や各種保険の付帯のほか、りそな銀行の遺言信託初年度保管手数料の優遇等、銀行系カード会社の特色を活かした特典も付与していく予定です。

なお、新カードの発行時期は、一般カードが今秋、ゴールドカードが来春を予定しております。

(4) りそなカードのカードオペレーション業務のアウトソーシング

りそなカードが発行する新カードのオペレーション業務をクレディセゾンに委託します。クレディセゾンは、今回の業務受託により新たな収益源を獲得することになります。また、りそなカードにおいても業務の効率化が図られることにより、経営資源を商品開発や営業推進等に集中することが可能となります。

2. 提携の狙い

昨年11月のクレディセゾンへの優先交渉権の付与以降、両社において具体的な提携内容について協議を進めてまいりました。その結果、今般、双方の企業価値向上に繋がる戦略的な提携内容の合意に至ったものです。

今回の提携により、りそなカードは、クレディセゾンの持つ優れたマーケティング力、顧客開拓力および商品開発力を吸収することが可能になります。また、クレディセゾンのサービスを取り入れた新カードの発行により、女性、若年層への顧客訴求力を高

め、現状 230 万人の会員数を 300 万人まで拡大することを目指してまいります。

OL・主婦等をメイン顧客層とするクレディセゾンにおいても、会社員等の男性を中心顧客層とするりそなカードとの提携はマーケティング上有意義であり、またローソンCSカード、出光クレジットに次ぐ大型業務受託により、フィービジネスの拡大を図ることが可能となります。

両社は、今回の提携を通じ、今後も異業種のノウハウを取り入れた新たな商品・サービスの創造に注力してまいります。

以上

(ご参考)

会社概要(平成15年3月31日現在)

あさひカード株式会社

| | |
|------|------------|
| 設立 | 昭和58年2月12日 |
| 資本金 | 2億円 |
| 総取扱高 | 2,327億円 |
| 会員数 | 1,260千人 |
| 経常利益 | 3億円 |

株式会社大和銀カード

| | |
|------|-----------|
| 設立 | 昭和58年4月1日 |
| 資本金 | 2億円 |
| 総取扱高 | 1,637億円 |
| 会員数 | 1,035千人 |
| 経常利益 | 4億円 |

株式会社大阪カードサービス

| | |
|------|----------|
| 設立 | 平成元年4月1日 |
| 資本金 | 0.3億円 |
| 総取扱高 | 121億円 |
| 会員数 | 42千人 |
| 経常利益 | 2億円 |

株式会社クレディセゾン

| | |
|------|-----------|
| 設立 | 昭和26年5月1日 |
| 資本金 | 633億円 |
| 総取扱高 | 29,698億円 |
| 会員数 | 14,900千人 |
| 経常利益 | 443億円 |